

**龍谷大学 革新的材料・プロセス研究センター2024 年度シンポジウム  
2024 年度 第4回 REC BIZ-NET 研究会  
りそな中小企業振興財団 技術懇親会**

カーボンニュートラル社会の実現に向けた革新的材料・プロセス研究

- 日時：2025年2月28日(金) 10:00~17:30 (場合により時間変更もあります)
- 会場：龍谷大学瀬田学舎 REC ホール 1F 小ホール・地下談話スペース
- 招待講演

「二次電池における最先端の材料評価解析技術」

(株)コベルコ科研 営業本部 電池プロジェクト部 部長 虎山 仁 氏

- 一般講演(対面およびオンライン開催) / ポスター発表(交流会)

◆ 参加費は無料ですが、事前申し込みが必要です。詳細については、直前のご案内でご確認ください。

<申込方法>専用申込みサイトのみ



- ・ 申込先：<https://www.ryukoku.ac.jp/nc/event/entry-15963.html>
- ・ 申込期限：2025年2月21日(金)
- ・ 記載項目：ご所属機関名、ご住所、電話番号、メールアドレス、参加者ご所属、氏名、参加形式

◆ 詳細は開催日3日前(2/25)に記載されたメールアドレスにお送りいたします。

2/26までに連絡がない場合は、お手数ですが事務局にお問い合わせください。

◆ 講演部分についてはオンライン配信をいたしますが、壇上を配信するのみでオンライン上での質疑応答はいたしません。予めご了承ください。

<大学アクセス>

JR 琵琶湖線瀬田駅より 帝産バス「龍谷大学行」または「龍谷大学経由医大行」  
「龍谷大学」下車(約10分)

主催 龍谷大学 革新的材料・プロセス研究センター  
龍谷大学 龍谷エクステンションセンター  
公益財団法人 りそな中小企業振興財団

<お問い合わせ先>

龍谷大学 研究部(瀬田) / 革新的材料・プロセス研究センター事務局 / 丸山・岡田

TEL: 077-543-7559 E-mail: IMPReC@ad.ryukoku.ac.jp

REC 事務部(滋賀) 河角

TEL: 077-543-7743 E-mail: rec@ad.ryukoku.ac.jp

## 2024年度シンポジウム

	タイトル		氏名
10:00 ~ 10:10	開会の挨拶・プロジェクトの概要	革新的材料・プロセス研究センター センター長	河内 岳大
10:10 ~ 10:15	挨拶	りそな中小企業振興団 専務理事	山崎 常久
	一般講演 ( 座長 河内 岳大 )		
10:15 ~ 10:30	光応答分子を用いたバイオミメティック表面の作成と表面構造の固定化	兼任研究員	内田 欣吾
10:30 ~ 10:45	液相析出法による金属酸化物薄膜の合成とそのペロブスカイト太陽電池への応用	兼任研究員	青井 芳史
10:45 ~ 11:00	クロロフィル集積体の物性とその応用	兼任研究員	宮武 智弘
11:00 ~ 11:10	休憩		
	一般講演 ( 座長 内田 欣吾 )		
11:10 ~ 11:25	分子設計による熱硬化性樹脂ポリベンゾオキサジンの高性能化	兼任研究員	河内 岳大
11:25 ~ 11:40	茶碗蒸しにおける「す」の発生とその防止について	兼任研究員	山崎 正幸
11:40 ~ 11:55	カーボンネガティブな凝集剤を目指して	兼任研究員	奥田 哲士
11:55 ~ 13:15	休憩 (昼食)		
	招待講演 ( 座長 大柳 満之 )		
13:15 ~ 14:05	二次電池における最先端の材料評価解析技術	コベルコ科研 営業本部 電池プロジェクト 部長	虎山 仁
14:05 ~ 14:15	休憩		
	一般講演 ( 座長 青井 芳史 )		
14:15 ~ 14:30	共晶組成を持つZrO <sub>2</sub> /Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> ナノ-ナノ複合材料の優れた破壊靱性	兼任研究員	大柳 満之
14:30 ~ 14:45	透光性多結晶材料の開発	兼任研究員	小寺 康博
14:45 ~ 15:00	窒化ケイ素製球状ツールを用いた鉄鋼材料の新規摩擦攪拌接合	兼任研究員	森 正和
15:00 ~ 15:10	休憩		
	一般講演 ( 座長 小寺 康博 )		
15:10 ~ 15:25	マイクロ波パワーアンプ用容量切り替え型動的整合回路の開発	兼任研究員	石崎 俊雄
15:25 ~ 15:40	骨の材料力学挙動をさらに高精度に捉える計算モデリング法・解析基盤構築	兼任研究員	田原 大輔
15:40 ~ 15:55	中性子捕捉療法を指向したペプチドによる細胞へのホウ素輸送システムの開発	兼任研究員	富崎 欣也
15:55 ~ 16:00	閉会の挨拶	革新的材料・プロセス研究センター 副センター長	青井 芳史
16:00 ~ 17:30	ポスター発表 (交流会) 詳細は次頁 施設見学会 (希望者のみ)		

## <ポスター発表>

	タイトル	発表者
P1	新規水溶性クロロフィル類の合成と物性	○角田優花、仲村明莉、宮武智弘
P2	超硬ツールを用いたSM490Aの低温摩擦攪拌接合	○杉本将佑、森 正和
P3	窒化珪素ツールを用いた厚鋼板の摩擦攪拌接合に及ぼす裏面加熱の影響	○原口勇斗、森 正和
P4	液相析出法によるニッケル酸化物薄膜の作製とペロブスカイト太陽電池の正孔輸送層への応用	○永田佳大、Jose Andres Hernandez Gaitan、青井芳史
P5	液相析出法による酸化スズ薄膜の作製とペロブスカイト太陽電池の電子輸送層への応用	○黒川聖也、Jose Andres Hernandez Gaitan、青井芳史
P6	4-アミノ安息香酸の電解酸化によるアモルファス炭素薄膜の表面修飾	○長島捷悟、本道由菜、Jose Andres Hernandez Gaitan、青井芳史
P7	Ba <sup>2+</sup> 欠陥及び酸素欠陥を有するBaTiO <sub>3</sub> がMgへの水素化反応に与える触媒効果	○塩田大智、清水吉大、白井健士郎 大柳満之
P8	Ti <sup>3+</sup> 及び酸素欠陥を有するBaTiO <sub>3</sub> がMgの水素化反応に与える触媒効果	○久門 新、清水吉大、白井健士郎 大柳満之
P9	高圧法を用いた透光性アルミナ多結晶体の作製	○池田佳輔、○村松拓実、小寺康博
P10	テトラアザ型ジベンゾクリセンの合成開発	○植田友規、岩澤哲郎
P11	カルド構造をもつジベンゾクリセン誘導体の合成	○岡田育真、岩澤哲郎
P12	アミド基をもつジアリールエテンの結晶フォトクロミズム	○谷 歩武、西村 涼、内田欣吾
P13	ガンの光熱療法と化学療法の併用療法を指向した金ナノロッドへの抗ガン剤の担持技術の開発	○山岡湖ノ波、山崎正幸、富崎欣也
P14	脂環式骨格を導入した高分子量ベンゾオキサジンの合成とその熱硬化物の特性	○徳川乃円、張 馨予、河内岳大
P15	シンジオタクチックPMMAらせんとの包接錯体形成を利用したコロネンの蛍光特性制御	○山本龍之介、中田光星、古泉明日美 河内岳大
P16	調理におけるウルトラファインバブルの利用について ～メレンゲを例に～	○田中陽菜、中村梨花、二宮佐知、 山崎正幸
P17	調理におけるウルトラファインバブルの利用について ～バブルの発生とその性質～	○花崎萌香、中村梨花、二宮佐知、 山崎正幸
P18	熱帯植物の種に含まれる凝集活性成分の効率的な純化	○田中駿斗、奥田哲士

P19	消化器外科用PVA模擬臓器は鉗子持ち上げ手術手技時にどのような特性を示すか？	○澤田 翔伍、岡野 仁夫（ウェトラブ株式会社）、田原 大輔
P20	石崎研究室研究紹介（マイクロ波通信デバイス）	○石崎俊雄
P21	石崎研究室研究紹介（無線電力伝送システム）	○石崎俊雄
P22	ニューロモーフィックシステムのための薄膜デバイスの研究開発 その1	○佐野舜典、○青木尊、○池田智彦、○高村大翔、○清水結翔、○高橋俊作、○堀尾璃玖、○大安康介
P23	ニューロモーフィックシステムのための薄膜デバイスの研究開発 その2	○佐野舜典、○青木尊、○池田智彦、○高村大翔、○清水結翔、○高橋俊作、○堀尾璃玖、○大安康介